

モデル牛舎事例紹介

今年度、相川地区で佐渡市農林水産業振興事業補助金を活用して、新規に畜産（繁殖）をはじめた方のモデル牛舎を紹介します。

旧牛舎を市単独の規模拡大畜舎整備事業補助金でリフォームし、「スタンション・パドック方式」を導入しました。

牛舎の大きな特徴としては、①スタンション導入により、繁殖管理が行いやすく受胎率向上につながりやすい、②パドックにおいて適度な運動が可能、③狭い牛舎でも牛が飼え、掃除・糞尿処理を毎日やらなくて大丈夫な点です。そして、牛舎リフォームには、丈夫な栗の木（廃材）を利用し低コスト化を図り、パドックでは牛が自由に採食できるようにすることで、朝晩の給餌にかかる労働時間の短縮にもつなげる工夫もしました。



牛舎



パドック（運動場）



スタンション（牛保定柵）



スタンション（牛保定柵）

次に市単独の優良和牛増産補助金で、島外から繁殖素牛を5頭導入しました。佐渡市では、新規に畜産を始める方には、導入にかかる経費の50%を支援しています。

「スタンション・パドック方式」牛舎は、朝晩の給餌に時間がかからず、掃除・糞尿処理が週1回程度でよく、普段お勤めの方でも牛の飼養が可能な牛舎です。

佐渡市では、牛に興味がある！畜産を始めたい！など、初めての方でも安心して飼えるよう、市、県、JA、関係機関がサポートします。その他、さまざまな補助制度がありますので、詳しくは市役所農林水産課生産振興係までお問い合わせください。



繁殖素牛

お問い合わせ 市役所農林水産課 生産振興係 ☎63-5117



海上保安庁 海の「もしも」は118番



毎年1月18日は、海上保安庁緊急通報用電話番号118番の日です。

- ・海難や人身事故に遭遇した、または目撃した。
- ・油の排出等を発見した。不審な船を見かけた。
- ・密航・密輸事犯等の情報を得た。

などがあつたら118番へ連絡をお願いします。

佐渡海上保安署（佐渡市両津夷1番地）☎0259-27-0118



©JCGF

